



DYFLEX

建築・土木用 硬質形水中硬化型エポキシ樹脂 EverBond® SS#1

JIS A 6024 : 2015適合 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂)

JAIA-008754 F☆☆☆☆
JAIA-503189 4VOC基準適合

硬質形 低粘度形 湿潤用 水中硬化型エポキシ樹脂注入材

エバーボンド® SS#1

エバーボンド®SS#1は、湿潤面や水中で硬化する低粘度形エポキシ樹脂注入材です。
漏水を伴うひび割れやセパ穴(Pコン)等にも十分な接着力を発揮し、止水と構造物の補強ができます。

【セパ穴漏水箇所：施工例】 詳細はSKグラウトSS注入止水工法のカタログをご覧ください。



1. セパ穴 漏水状況



2. 穿孔 (φ25mm)



3. プラグSSの打ち込み



4. 仮止めシール (止水セメント)



5. 注入 (SS#1)



6. プラグ撤去：補修後

エバーボンド®SS#1の特長

- 水中や湿潤状態のコンクリートへの接着性に優れています。
- 低粘度形の為、微細なひび割れにも注入する事ができます。
- 漏水を伴うひび割れやセパ穴(Pコン)にグラウトプラグSSを用いて止水とコンクリートの補強ができます。

エバーボンド®SS#1の用途

- 漏水を伴うコンクリート構造物のひび割れやセパ穴(Pコン)の注入材
- 湿潤面のひび割れの注入材と湿潤面のエポキシ樹脂モルタル用プライマー
- 床面アンカーボルト定着材
- コンクリート構造物の打継時の接着材

建築・土木用 硬質形水中硬化型エポキシ樹脂

性状

項目	測定条件	主剤	硬化剤
主成分	—	エポキシ樹脂	変成脂肪族ポリアミン
外観	—	無色透明液体	淡黄色透明液体
混合比	(重量比)	主剤：硬化剤 = 2：1	
可使用時間	温度上昇法 (20±2℃ /300g)	約40分	
混合比重	比重 カップ法	1.1 ± 0.1 g/cm ³	

※各数値は測定値であり、保証値ではありません。※可使用時間については、材料や使用条件等により、本資料と異なる結果を生ずることがあります。

物性データ JIS A 6024:2015 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂) 品質規格に基づく試験

試験項目	試験条件	試験結果	JIS 規格値	
粘度 (mPa・s)	標準条件A 23 ± 2℃	370	100 ~ 1,000	
接着強さ A法 (MPa)	標準条件B 23 ± 2℃	10.2	6.0 以上	
	低温条件B 5 ± 1℃	10.4	3.0 以上	
	湿潤条件	6.1	3.0 以上	
	乾湿繰返し条件	7.6	3.0 以上	
引張特性 A法	引張強さ (MPa)	標準条件B 23 ± 2℃	42.5	15.0 以上
	破断時伸び (%)	標準条件B 23 ± 2℃	7	10 以下
硬化収縮率 (%)	標準条件B 23 ± 2℃	2	3 以下	
加熱減量 A法	質量変化率 (%)	高温条件B 110 ± 3℃	2	5 以下
	体積変化率 (%)	高温条件B 110 ± 3℃	2	5 以下

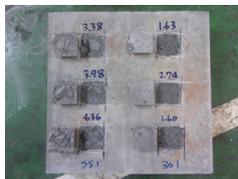
上記の試験測定値は、社内試験結果です。

硬化物性 (社内規格値)

試験項目	試験方法	試験結果	社内規格値
圧縮強度 (MPa)	JIS A 6024	84.4	50.0 以上
水中接着強さ (MPa)	簡易引張試験機 (23±2℃)	3.9	2.0 以上
(コンクリート歩道板)		(コンクリート破壊)	(コンクリート破壊)



水中養生



引張試験後左側(SS#1)右側(通常エポ)

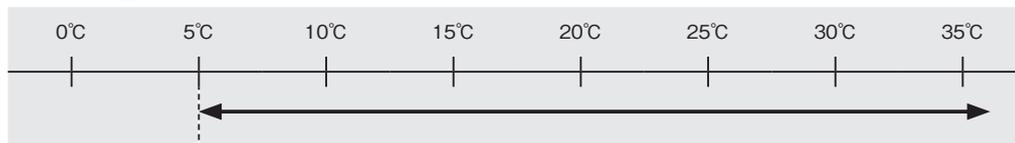


コンクリート破壊状況

包装容量

3kgセット (主剤:2kg、硬化剤:1kg) × 2セット/ケース

材料使用温度との目安



※詳細な注意事項が必要な場合は、安全データシート (SDS) をご参照下さい。

ダイフレックス製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらしません。ユーザーは、ダイフレックス製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のカタログ又はリーフレットの最新版に留意して下さい。カタログ又はリーフレットの最新版をご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。

株式会社 ダイフレックス

〒107-0051

東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

TEL.03-6434-7249 FAX.03-6434-7375

東京支店 / TEL.03-6432-9433

大阪支店 / TEL.06-6292-0511

名古屋支店 / TEL.052-735-3991

横浜支店 / TEL.045-290-9751

札幌営業所 / TEL.011-804-8050

仙台営業所 / TEL.022-207-5010

新潟営業所 / TEL.025-365-3010

FAX.03-6432-9574

FAX.06-6292-0522

FAX.052-735-3992

FAX.045-290-9755

FAX.011-804-8061

FAX.022-207-5011

FAX.025-365-3011

金沢営業所 / TEL.076-290-7408

さいたま営業所 / TEL.048-646-4870

千葉営業所 / TEL.043-380-7981

多摩営業所 / TEL.042-402-5200

広島営業所 / TEL.082-568-6085

福岡営業所 / TEL.092-432-9220

FAX.076-290-7410

FAX.048-646-4871

FAX.043-380-7982

FAX.042-402-5201

FAX.082-262-7212

FAX.092-432-9221